



公益社団法人

富山県農林水産公社の概要

農 業
Agriculture



林 業
Forestry



水 産
Fisheries

農地の集積・集約化により農業の担い手を育成

農地中間管理部

農用地利用の効率化及び高度化を一層推進するため、市町村等と連携して、農地中間管理機構として意欲ある担い手への農地集積等に取り組んでいます。

1 農地の集積・集約化の支援

農地を貸したい出し手から、農地中間管理機構が中間的受け皿となって農地を借り受け、意欲ある担い手に貸し付けることで、地域の担い手に農地を集積・集約化する事業を行っています。



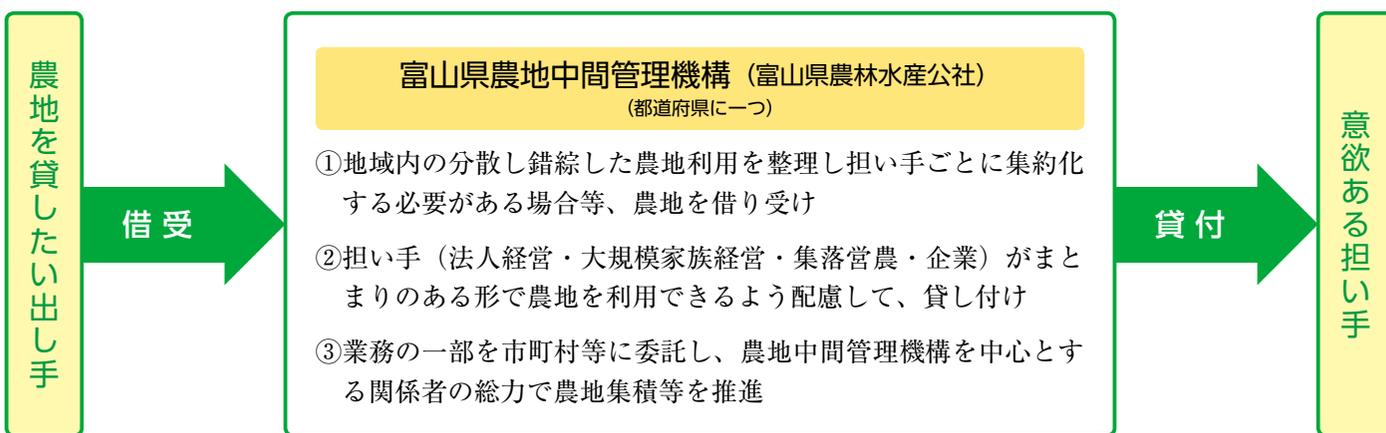
大区画水田

2 農業関係者一丸となった推進体制づくり

本県独自に、県、機構、市町村、市町村農業委員会、県農業会議、JA、県土地改良事業団体連合会、県農業法人協会など関係機関で構成する「富山県農地中間管理事業連絡協議会」を設置し、農地等の情報の共有や基本的な協議など、緊密な連携により業務を推進しています。



農地中間管理機構関連農地整備



農業経営を担う後継者づくり

農業部

就農を希望する皆さんに対する相談窓口を開設するとともに、就農準備研修や青年農業者の技術・技能習得の支援、農業機械研修を通じて、農業の担い手育成に取り組んでいます。

1 就農相談・農業体験の実施

就農相談では、独立・自営就農、雇用就農のための各種情報提供を行うとともに、農業の経験のない方が農業の基礎知識を収集するための農業体験や農業法人等での就農前研修を通じた農業経営技術の習得を支援しています。



農林漁業就業支援フェアでの就農相談

2 農業担い手の育成

県内での新たな就農者育成のため、とやま農業未来カレッジ（1年制の研修機関）において、就農の準備として農業の基礎研修を実施しています。

卒業後は、農業法人の従業員や自立経営で就農するほか、一部の研修生は、さらに先進的な農家・農業法人で研修を継続した後就農しています。



ICT 園芸ハウスでの実習

3 青年農業者への支援

優れた農業後継者の育成確保を図るため、県、市町村及び農業団体の出捐により造成された「富山県青年農業者育成基金」を活用し、青年農業者の農業機械の操作資格の取得や組織活動等を支援しています。



青年農業者によるプロジェクト発表

4 適切な農業機械利用とスマート農業の推進

経営規模拡大を目指し大型農業機械を導入する農業者等を対象に、運転技能や安全知識の向上を図る研修を実施しています。

また、幅広い年齢層を対象に、今後普及するスマート農業技術について正しい理解と利活用を図る研修を実施しています。



スマート農業普及センターでの研修

森づくりと林業の担い手確保・育成

森林部

森林・林業の振興を図るため、森林資源の造成整備や林業担い手の確保・育成、高度な作業技術を習得するための研修を行うとともに、県民と森林のふれあいを推進するため、森林ボランティア等への活動支援を行っています。

1 分収造林による森林整備

土地所有者と契約を結び、スギを中心とした造林を昭和41年度から実施しており、これまでに約7,500haの森林整備を行っています。

また、平成20年度からは分収比率の見直しや契約期間の延長、収入増大にむけたコスト削減に取り組み、経営の改善に努めています。



整備された森林作業道

2 林業担い手の確保・育成

林業の現場における若手就業者の確保・育成を図るため、林業担い手センターを設置し、「とやまの林業就業ナビ」等による林業就業に関する情報発信や就業相談会の開催、就業希望者に対する林業体験の場の提供などの支援を行っています。

また、林業従事者や新規就業者を対象に資金貸付けや「林業人づくり基金」を活用した福利厚生等の助成支援も行っています。



「とやまの林業就業ナビ」TOPページ

3 林業技術者の技術力向上

林業分野では全国初となる職業能力開発校の指定を受けた富山県林業カレッジにおいて、高性能林業機械の利用や森林経営に関する知識や技能の習得・研修を実施し、森林・林業を取り巻く情勢の変化に即した人材の育成に取り組んでいます。

また、令和3年度からはICTによる資源管理・生産管理を行うスマート林業の推進のための研修を行っています。



チェーンソーによる伐木作業研修

4 県民の森づくり意識の醸成

県民参加の森づくりを推進するため、とやまの森づくりサポートセンターにおいて、必要な資機材の貸出しや技術講習の開催などにより、森林ボランティアの活動を支援しています。さらには、子供たちや県民の方々が森の知識を楽しく学べる普及事業を実施しています。

また、過疎化・高齢化などにより、里山の継続的な管理が困難な地区にはボランティアの派遣による支援も行っています。



森林ボランティアによる森づくり活動

有峰の優れた自然を守り活かす

有峰森林部

有峰の森林保全と林道を利用する車両の安全を確保するための維持管理を実施するとともに、有峰の自然を活かした有峰森林文化村の活動を推進しています。

1 有峰森林と林道の維持管理

有峰湖周辺の有峰森林約7,000haと総延長約93kmの有峰林道の維持管理を行っています。

有峰林道は、有峰ダムや薬師岳登山口へ向かう道路として、また、立山カルデラの砂防工事用道路としても利用されています。



有峰林道湖周線と宝来島^{ほくらい}

2 有峰森林文化村の活動

有峰森林文化村活動として、春から秋にかけて有峰湖周辺において山の恵みの食体験など各種行事を開催しており、有峰の自然・文化を紹介しています。

有峰ビジターセンターにおいて、有峰を訪れる方々に指導員が、有峰湖周辺の遊歩道の案内や動植物の紹介を行っています。



とわの木^{とわ}

水産資源の増大、担い手育成等

水産部

本県沿岸漁業の振興を図るため、栽培漁業の推進、漁業担い手の確保育成、漁業者等が取り組む水産資源の適切な管理措置や水産物の付加価値向上対策への支援等を行っています。

1 栽培漁業の推進

富山湾の水産資源の増大を図るため、滑川市と氷見市にある2箇所の栽培漁業センターにおいて、ヒラメ、アワビ、クロダイ、クルマエビの放流用種苗を生産し漁業団体等に配付しています。



滑川栽培漁業センター

2 漁業担い手の確保育成

沿岸漁業の円滑な操業の確保と漁家等の経営安定に資するため、求人や求職情報の提供を行うとともに漁業体験研修等を実施するなど、新規漁業就業者の確保育成に努めています。



定置網漁船に乗船し行う漁業体験研修

3 沿岸漁業の振興

漁業者等が取り組む水産資源の適切な管理措置（漁具の統一、網目拡大等）や栽培漁業、水産物の付加価値向上対策等に対し支援を行っています。



殺菌水生成装置を備えたシロエビ漁船

4 漁場の保全

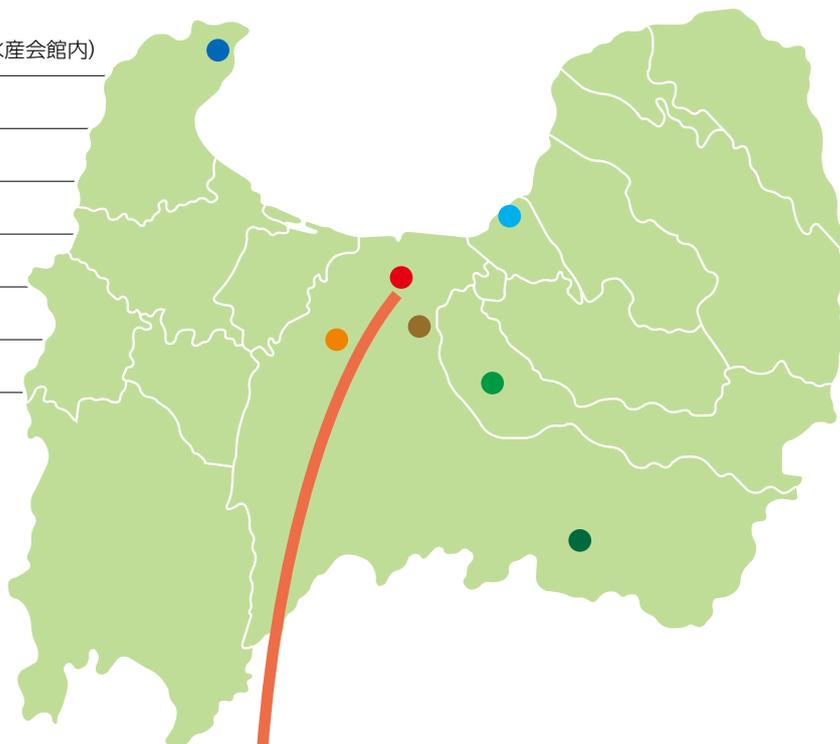
富山湾の沿岸漁業生産量の約8割を占める定置網漁業において、原因者が特定できない船舶乗り切り被害が発生した場合の支援や、沿岸漁業の生産基盤である富山湾の漁場環境を保全するため、漁業団体等が行う海岸や漁場の清掃活動を支援しています。



氷見市小境海岸の海浜清掃

Map (全体)

- 農林水産公社 本社 富山市舟橋北町4-19(森林水産会館内)
- とやま農業未来カレッジ 富山市吉岡108
- スマート農業普及センター 富山市婦中町東本郷101
- 富山県林業カレッジ 立山町吉峰野開3
- 有峰森林文化村 富山市有峰
- 滑川栽培漁業センター 滑川市高塚249
- 氷見栽培漁業センター 氷見市姿15-1



Map (本社)



お問い合わせ

住所	〒930-0096 富山市舟橋北町4-19 富山県森林水産会館6階		
電話	076-441-7394 (経営管理部)	076-441-7395 (農地中間管理部)	076-441-7396 (農業部)
	076-441-5293 (森林部)	076-431-9595 (水産部)	
	076-444-4481 (有峰森林部 5~11月は076-482-1420)		
FAX	076-444-3851 (経営管理部、農地中間管理部、農業部)		
	076-432-7086 (森林部)	076-431-9590 (水産部)	076-444-4482 (有峰森林部)